

第14回全国キャラバン研修会報告

ジェネラルナースの技術力を高めよう

エビデンスに基づく排便援助の技

排便の基礎知識とアセスメント、自然排便を促進する温電法、侵襲を伴う技術である浣腸や摘便（直腸診を含む）について、エビデンスに基づく知識・技術を修得する研修会を開催しました

日時 2024年12月14日(土) 10:00~16:00

会場 人間環境大学 大府キャンパス(愛知県大府市江端町3-220)

講師 [排便ケア班]

※五十音順

泉谷 泰行 (園田学園女子大学)
片山 恵 (葵訪問看護ステーション)
栗田 愛 (人間環境大学)
浪切 もり子 (葵訪問看護ステーション)
大久保 暢子 (聖路加国際大学)
吉井 紀子 (大阪青山大学)

[温電法班]

加藤 京里 (静岡県立大学)
加藤木 真史 (神奈川県立保健福祉大学)
酒井 礼子 (慈誠会・光が丘病院(仮))
菅原 啓太 (三重県立看護大学)
塚越 みどり (東海大学)
野月 千春 ((公社)東京都看護協会)

1日のスケジュール

10:00

- ・開会の挨拶(大久保委員長/理事)
- ・温電法班・排便ケア班の紹介

10:10

講義
120分

- ・排便の基本的知識
- ・便秘の評価とアセスメント
- ・温電法のエビデンス
- ・浣腸のエビデンス

13:10

演習
120分

- ・温電法の技術
- ・摘便(直腸診含む)の技術

15:30

- ・質疑応答・意見交換

15:45

- ・記念撮影
- ・閉会の挨拶(加藤木班長/理事)

加藤木班長からの班の紹介



人間環境大学看護学部の講義室、実習室を使用しました。

全国キャラバン研修会

ジェネラルナースの技術力を高めよう

研修会場

***** 研修会の風景 *****



講義で「排便の基本的知識」「便秘の評価とアセスメント」を学びました。



講義で「温罨法のエビデンス」を学んだあと、演習で技術とその効果を体験しました。



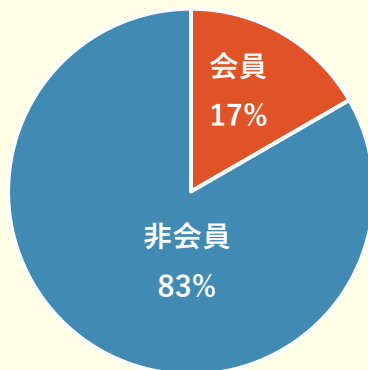
講義で「浣腸のエビデンス」を学んだあと、演習で直腸診と摘便の技術を体験しました。



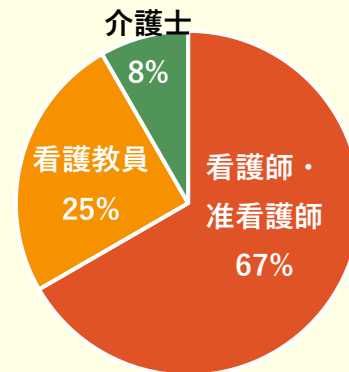
研修会の最後に記念撮影をしました
みなさまご参加ありがとうございました。

***** アンケート結果 *****

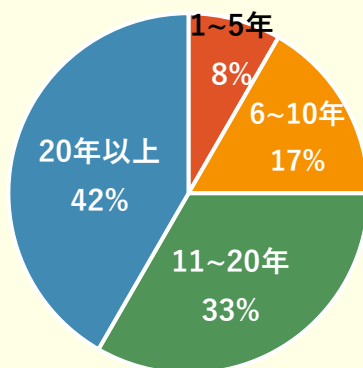
1. 日本看護技術学会の会員ですか？



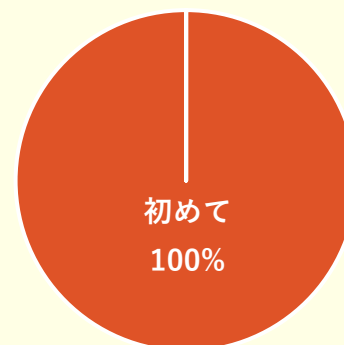
2. ご職業をお選びください。



3. 看護経験の年数(教員経験年数も含む)

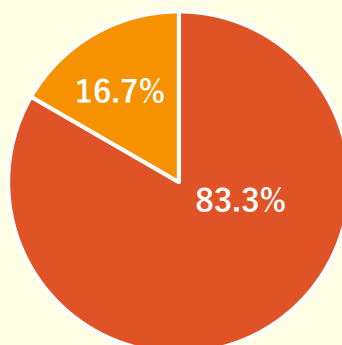


4. 全国キャラバン研修会の参加回数

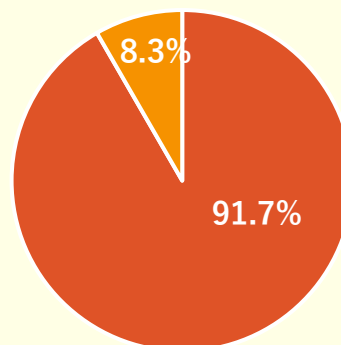


5. 研修会の内容はいかがでしたか？

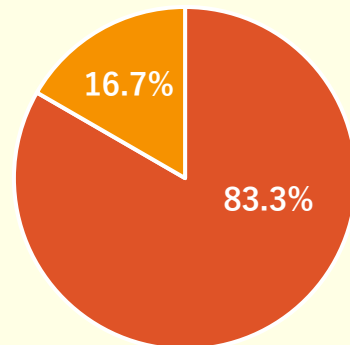
「排便の基本的知識・アセスメント」



「温罨法」



「浣腸・摘便」



6. 本日の研修会の感想、今後取り上げてほしい内容などについてお書きください。

- 今日の研修は、本当に目から鱗のことばかりでした。
- 皆様の意気込みや患者様に対するパッションを感じました。
- 訪問看護は時間に追われますが、ケアの立て方を見直すきっかけが出来ました。
- 温罨方がこんなにいいとは思いませんでした。どんどん活用していきたいです。
- 坐薬の選択についても取り入れてもらえると助かります。

回答数：12件(参加者15名、回答率80.0%)，一部抜粋